



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月30日

上場会社名 株式会社ポラテクノ 上場取引所 東
 コード番号 4239 URL http://www.polatechno.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 崎玉 克彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 白砂 直典 (TEL) 0255-78-4700
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	16,164	1.8	2,133	△9.0	2,311	△1.8	1,823	8.5
2018年3月期第3四半期	15,874	1.2	2,343	6.2	2,353	2.5	1,680	9.1

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,994百万円(△3.6%) 2018年3月期第3四半期 2,068百万円(19.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	43.98	43.85
2018年3月期第3四半期	40.54	40.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	40,939	36,602	89.0
2018年3月期	39,521	35,228	88.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 36,443百万円 2018年3月期 35,089百万円

(注) 2019年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2019年3月期	—	7.50	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	3.8	3,100	8.8	3,100	12.4	2,550	25.2	61.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	41,450,000株	2018年3月期	41,450,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	115株	2018年3月期	115株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	41,449,885株	2018年3月期3Q	41,449,885株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国保護主義政策による貿易摩擦等のリスクを抱える中、米国、欧州ともに緩やかな成長が続きました。中国は昨夏以降、減速傾向となりました。日本経済は所得や雇用環境の改善が進む中、緩やかな回復が続きました。

このような環境の中、当社グループでは、グローバルかつ変化の大きい事業環境においても、継続的に成長できる収益体質を実現すべく、新製品の開発、新規市場の拡大、コストダウンを推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は161億64百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益は21億33百万円（前年同四半期比9.0%減）、経常利益は23億11百万円（前年同四半期比1.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億23百万円（前年同四半期比8.5%増）となりました。

セグメント別では、光学フィルム事業におきましては、産業用や車載用LCDパネル向けの染料系偏光フィルム及び楕円偏光フィルム、温度追従型楕円偏光フィルム（TEP）の出荷が減少し、売上高が減少しました。

精密部品事業におきましては、液晶プロジェクター向け無機偏光板ProFluxの売上高は前年並みでしたが、X線分析装置部材の出荷が増加し、売上高が増加しました。

利益面におきましては、営業利益、経常利益は減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億18百万円増加し、409億39百万円となりました。主な増加は、原材料及び貯蔵品の増加2億91百万円、有形固定資産の増加3億41百万円、商品及び製品の増加1億8百万円、投資その他の資産の増加13億10百万円であります。主な減少は、現金及び預金の減少4億43百万円、受取手形及び売掛金の減少1億73百万円、無形固定資産の減少1億51百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、43億37百万円となりました。主な増加は、支払手形及び買掛金の増加1億97百万円、繰延税金負債の増加2億68百万円であります。主な減少は、未払法人税等の減少3億29百万円、賞与引当金の減少1億7百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ13億74百万円増加し、366億2百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益18億23百万円、為替換算調整勘定の増加1億26百万円、主な減少は、株主配当金6億22百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は予測の範囲内で推移しており、2018年10月30日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,859,989	17,416,113
受取手形及び売掛金	4,402,259	4,228,743
有価証券	984,170	1,131,195
商品及び製品	1,645,973	1,754,592
仕掛品	1,299,717	1,372,433
原材料及び貯蔵品	1,768,701	2,060,019
その他	602,648	509,118
貸倒引当金	△15,508	△5,104
流動資産合計	28,547,953	28,467,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,631,637	4,628,059
機械装置及び運搬具(純額)	2,526,223	2,471,968
その他(純額)	1,646,534	2,045,377
有形固定資産合計	8,804,395	9,145,405
無形固定資産		
のれん	631,075	631,238
その他	1,362,600	1,210,795
無形固定資産合計	1,993,675	1,842,033
投資その他の資産		
その他	178,139	1,488,378
貸倒引当金	△3,143	△3,143
投資その他の資産合計	174,995	1,485,234
固定資産合計	10,973,065	12,472,673
資産合計	39,521,019	40,939,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,899,921	2,097,428
未払法人税等	430,355	101,232
賞与引当金	239,134	131,852
役員賞与引当金	51,209	31,959
その他	1,241,974	1,285,124
流動負債合計	3,862,594	3,647,596
固定負債		
退職給付に係る負債	163,521	154,518
資産除去債務	5,007	5,093
繰延税金負債	256,569	524,686
その他	4,932	5,159
固定負債合計	430,031	689,458
負債合計	4,292,625	4,337,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,125	3,095,125
資本剰余金	2,823,147	2,828,164
利益剰余金	28,871,639	30,073,061
自己株式	△54	△54
株主資本合計	34,789,857	35,996,296
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	474,156	601,079
退職給付に係る調整累計額	△174,218	△153,959
その他の包括利益累計額合計	299,937	447,120
非支配株主持分	138,599	159,314
純資産合計	35,228,393	36,602,730
負債純資産合計	39,521,019	40,939,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	15,874,479	16,164,907
売上原価	9,209,357	9,630,069
売上総利益	6,665,122	6,534,838
販売費及び一般管理費	4,321,466	4,401,586
営業利益	2,343,655	2,133,251
営業外収益		
受取利息	5,926	27,948
為替差益	—	138,809
その他	26,055	14,383
営業外収益合計	31,982	181,141
営業外費用		
支払利息	1,020	1,029
為替差損	19,140	—
その他	2,420	2,210
営業外費用合計	22,581	3,239
経常利益	2,353,056	2,311,153
特別損失		
固定資産除却損	8,299	6,196
特別損失合計	8,299	6,196
税金等調整前四半期純利益	2,344,756	2,304,956
法人税、住民税及び事業税	547,963	386,771
法人税等調整額	108,939	77,190
法人税等合計	656,902	463,961
四半期純利益	1,687,853	1,840,994
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,135	17,824
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,680,717	1,823,170

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	1,687,853	1,840,994
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	353,286	133,085
退職給付に係る調整額	26,930	20,258
その他の包括利益合計	380,216	153,343
四半期包括利益	2,068,070	1,994,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,060,018	1,970,352
非支配株主に係る四半期包括利益	8,052	23,985

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,347,199	7,527,280	15,874,479	—	15,874,479
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87,337	—	87,337	△87,337	—
計	8,434,537	7,527,280	15,961,817	△87,337	15,874,479
セグメント利益	1,041,796	1,301,858	2,343,655	—	2,343,655

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「精密部品事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間に、レイスペック Ltd.の全株式を取得し同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては1,298,504千円であります。なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,679,942	8,484,964	16,164,907	—	16,164,907
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111,716	—	111,716	△111,716	—
計	7,791,659	8,484,964	16,276,624	△111,716	16,164,907
セグメント利益	672,698	1,460,553	2,133,251	—	2,133,251

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「精密部品事業」セグメントにおいて、2017年12月26日に行われたレイスペック Ltd. との企業結合について、前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っておりましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。

また、同セグメントにおいて条件付取得対価の支払が確定したことにより、新たにのれんが発生しております。これらによるのれんが変動しており、詳細は注記事項(企業結合等関係)に記載のとおりであります。

(企業結合等関係)

2017年12月26日に行われたレイスペック Ltd. との企業結合について前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っておりましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額の重要な見直しは反映されており、主として無形固定資産その他に778,212千円、繰延税金負債に135,530千円が配分された結果、暫定的に算定されたのれんは1,298,504千円から637,482千円減少し661,022千円となっております。

また、条件付取得対価の支払が確定したことにより、新たにのれんが140,460千円増加しております。当該事象による当第3四半期連結累計期間におけるのれんの償却額は24,574千円、当第3四半期連結会計期間末におけるのれんの当該部分の未償却残高は117,050千円であります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末におけるのれんは378,020千円減少し626,248千円となっております。